

The Warabi Times

SAITAMA PREFECTURAL WARABI HIGH SCHOOL FOREIGN LANGUAGE DEPARTMENT

VOL. 5: SEPTEMBER 2018

夏休みを終えて

本当に暑い夏休みでしたね。臨海学校に始まり、オーストラリア研修、部活、合宿、大会、宿題 etc とそれぞれ有意義な夏を送ったことと思います。8月1日より新しいALTの先生方がいらっしゃいました！（Brazil, Australia / USA）早く蕨高校の一員になれるようにと頑張っています。また、新たに2名の留学生が1年生に入りました。（Thailand / China）ぜひ皆さんからも声をかけてあげてください、異文化交流を楽しみましょう。月末には校内スピーチコンテストが行われ、10、11月には埼玉県の種類英語コンテストも控えています！授業をベースに着実に「使える」英語を身につけましょう。ますますの皆さんの活躍を楽しみにしています。頑張れ蕨高生！

◆新ALTの紹介

Everton Minami 先生

Hello everyone, I hope you all had a good summer holiday. My name is Everton, and I am the new ALT at Warabi High School. A little bit about myself: I was born in Brazil, and I live in Australia. My hobbies include: listening to music, photography and travelling. For me there is nothing more fulfilling than travelling to a new country, discovering a new culture, trying the local food and meeting different people. Do you have any recommendations of food I should try, or places in Japan I should go? Please let me know.

I am looking forward to meeting everyone and helping you learn English. English has changed my life, and helped me to accomplish my dreams. Having to learn English at a later age, I can understand how hard it is to keep motivated so I hope I can help you all to stay motivated and improve your English skills. I am always happy to chat, so please say hi whenever you see me around.



Annelise Wilp 先生

Hello everyone, my name is Annelise and I am one of the new ALTs at Warabi High School. I am from the United States of America, and am very excited to be in Japan. I hope that I can help you with your English this year, and that you can teach me about Japan. Please feel free to visit me in the Gaigo room for help with English, or just to talk. I am looking forward to getting to know all of you. Let's have a great year!



◆留学生の紹介 (篠原)

インタラパドン・アティサクン 君

こんにちは、はじめまして。私は Atiskun です。あだ名はビューで16歳です。日本語の勉強を1年間してきました。日本語がもっと上手になりたいです。日本で新しい経験をたくさんしたいです。

私は日本の文化にきょうみがあります。たとえば囲碁などです。

日本に来て1か月、友だちや先生やホストファミリーに勉強や文化についておしえてもらいました。ありがとうございます。みなさん、これから10か月、よろしくねー。



邱一鳴さん

先生たち、生徒の皆さん、こんにちは。はじめまして。私は中国濱陽から参りました邱一鳴と申します。興味は合唱、バスケットとバドミントンで、特技

は書道です。私はちょっと人見知りするけど、友達と一緒にいるときはすっごく興奮で、みなさんとよく話したい、みなさんと友達になりたいです。あと10か月の期間、よろしくお願ひします。2020年また会おうと思います。



◆海外に飛び立った藤高生！

オーストラリア研修報告

2-6 西本 琴羽

私は今回この短期留学に参加して英語の捉え方が変わりました。オーストラリアで実際に二週間生活して、人との交流が一番良い経験として心に残っています。初めてホストファミリーの家に行った際、不安と期待する気持ちでいっぱい、交流したい時に思ったことをうまく話せませんでした。それを見かねてホストマザーが、自分の言葉でゆっくりでいいから話してごらんと伝えてくれました。その言葉のおかげで、はじめは形容詞から、徐々にやりたいことや教えてほしいことを伝えることができ、相手も話してくれて交流ができるようになりました。その時初めて心から英語で話して伝えたいと思いました。私は正しい英語を話さなきゃいけないのではなく、自分の思ったことを英語にできることが大切だと学びました。このような経験ができてとても充実した二週間だったと実感し、参加できたことに本当に満足しています。この経験を忘れずに英語の勉強を続けたいと思います。



1-10 長尾 実結

長時間のフライトを終えて空港から出ると、まず寒さに驚きました。私がお世話になった家族は、マザーとシスターの二人暮らしで、初めの緊張をよそに笑顔でたくさん話しかけてくれました。日本のお土産、特に漢字練習帳や竹しおりを喜んでくれました。学校での生徒たちはとても自由でのびのびとしていて、授業中にフルーツを食べ、音楽を聴いていたのには驚きました。休日には家族と自然公園に行ったり、オーストラリアンフットボールをテレビ観戦したりしました。英語力には不安があり、初めは何を言われているのかわからなくて何度も聞き返しましたが、最終日に近づくにつれてリスニング力が上がっていることを実感しました。スピーキング力は積極的に話しかければもっと上がったと思います。今後ALTの先生方に話しかけたいです。食事のマナー、シャワーの使い方、基本的な礼儀など異文化に触れて戸惑うこともたくさんありましたが、オーストラリアでの14日間を経て大きく成長できたと思います。反省点もあるのでもっとしっかりと改善をして、この経験を無駄にしないようにしたいです。

その他



2-9 木下 仁花 (ロンドンへ3週間)

この夏ロンドンで過ごした3週間は今までで一番楽しい3週間でした。ロンドンの街並みはオーストラリアに似ていました。似た外壁の家が多く、1度迷子になりました。バス停から家まで10分未満なのに50分経っても家にたどり着かず、結局地元の方に尋ね、優しくスマホを使って調べていただきました。イギリスで一番驚いたことは、エアコンがないことです。夏でもそこまで暑くならないので、バス、電車、家、学校にもクーラーがなく、近くの公園の日陰で授業を受けたこともありましたが、最終週には地域ごとの英語のなまりもわかるようになり、自分自身の成長を感じました。次にロンドンで出会った友達に会う時は、今よりも、英語を使いこなせるように、これからも頑張っていきたいです。

3-3 並木穂乃佳 (ボルネオ島スタディーツアー1週間)

マレーシアのボルネオ島で、野生動物を見ながら環境問題を考えるという、「ボルネオ保全トラストジャパン (NPO)」主催の取り組みに、全国から選抜された22人の中高生と4人の生物教員とで参加しました。リパークルーズ、パームプランテーション見学、ホームステイ、現地学生との交流、ジャングルトレッキング、と普通の観光旅行ではできない体験ばかりでした。ボルネオの熱帯雨林の伐採は私たち日本人が大きく関与しています。私たちが口にする菓子パンや、カップ麺に含まれる「植物油」はその伐採から作ったパームプランテーションのパームの事です。学校で使われている机も伐採された木から作られています。しかしこの現状を知っても日本人である限りそれらを消費し続けざるを得ないジレンマを感じます。初めての海外旅行でコミュニケーションや食事でも不安でしたが、積極的な気持ちや行動が大事なのだと感じ、これからも様々な活動に携わっていきたいです。

◆各学年英語科より

< 1 学年 >

後期より2つの教材を新たに導入します。ひとつは、週末課題としてのApplause vol.3です。これは、先日配布した案内のとおりです。もうひとつは、Focus on Listeningというリスニング教材です。コミュ英の時間に、スピーキング活動と交互に帯活動として取り入れていきます。後日、授業でも説明しますが、英語の発音と音声変化の基本を理解しながら、リスニング力を高めていくことを狙いとしたものです。体系的に英語の音声を学んだことがない人がほとんどだと思いますので、よい契機となることでしょう。教科書プラスこれら2つの教材で、骨太の英語力を養いましょう。

< 2 学年 >

日々沢山こなすべきことがある皆さん、こんにちは。毎日本当にお疲れさま！最近耳にするのは、単語が覚えられないということ。もし語彙が爆発的に増えたら、英語が楽しくて仕方なくなることでしょ。では、覚え方の研究はしてますか？量も大切ですが、質も大切。先日友人から、返し縫い英単語記憶法なるものを習い、目から鱗でした。ネット上でも沢山関連記事があり、You Tubeにも動画があります。読書の秋。本格的な受験勉強が始まる前に、勉強法の研究をしてみませんか？単語力upは4技能全てに通ずるものです。後回しにせず、一番初めに、自分なりの単語の学習法を確立しよう！

< 3 学年 >

3年生の夏休みが終わりました。しっかり勉強時間を確保できた人、思ったように学習が進まず焦っている人、色んな思いを持っていることでしょう。しかし、勝負はまだまだこれからです。模試の復習・夏休み明けの中テストの復習を完璧にすることから始め、自分で時間を見つけどんどん演習を進めてください。また、今年度は受験に集中しなければならぬため、ALTと話す授業や、スピーチなどの発表はありません。ですが本来、スピーキングでのコミュニケーションは英語の主要な大切な部分です。ぜひ、積極的にALTや留学生に話しかけに行き、その部分も自分で補ってください。